

林野庁 近畿中国森林管理局

箕面森林環境保全ふれあいセンター・こだま通信

箕面森林環境保全ふれあいセンターでは、主に京都、大阪の都市周辺の国有林野をフィールドとして、NPO、ボランティア、地域住民等による自主的な森林づくり、里山の整備、自然再生活動、森林環境教育などへの技術指導等の支援に取り組んでいます。

グループ対抗 里山デジカメ選手権写真募集中

～身近な森林(もり)の再発見!～

締切り迫る!(10月3日)

箕面森林環境保全ふれあいセンターでは、「身近な森林(もり)の再発見」をテーマとして、里山の再生・整備や森林環境教育に主眼を置き、学校、森林ボランティア、企業、家族、友達などのグループが共同作業によって創作したデジタル写真の募集を行っていますので多数の応募をお願いします。

詳しくはホームページをご覧くださいか、電話・ファックスで資料をご請求下さい。

平成20年度
グループ対抗
里山デジカメ選手権
身近な森林の再発見!! 作品募集

賞賛員
今森光彦氏(写真家)
只木良也氏(農学博士)
青山佳世氏(ボランティア)

応募締切
平成20年
10月3日(金)

賞品
林野庁 高賞賞(1グループ) 賞状・ニコン製デジタルカメラ1台
特別賞(1グループ) 賞状・エプソン製プリンター1台
近畿中国森林管理局賞(1グループ) 賞状・木製時計
※ 最終審査に残った賞品のグループにも、木製品を贈呈します

〒602-8354
京都府上京区西陣区通い下馬町下6丁目番地102 京都森林水産総合庁舎内
TEL: 075-414-9049 FAX: 075-414-9029
URL: <http://www.kmri.kokuforyu.go.jp> e-mail: kc_forest@riyamaff.jp

主催 近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター
共催 国営鳥立歴史博物館/(財)水と緑の高賞賞金機構・恵地キョウワ
協賛 (株)ニコン/エプソン(販売店)
後援 朝日新聞大阪本社/(財)森林文化協会/大阪放送局

小中学校等の先生への森林環境教育支援活動を実施 ～森林環境教育セミナーの開催～



8月5日(火)、大阪府箕面市の箕面国有林において、箕面市、豊中市、池田市の小中学校等の初任の先生等(26名)を対象に「森林環境教育セミナー」を開催しました。

このセミナーは、学校教育における森林環境教育の導入を推進することを目的として、箕面市教育委員会との共催により、京都大阪森林管理事務所の協力を得て、以下のプログラムにより実施しました。

- ① 講義
講師: 山下宏文氏(京都教育大学教授)
「森林環境教育の重要性と進め方」
- ② 間伐作業体験
- ③ 自然観察を兼ねたネイチャーゲーム
- ④ 間伐木を用いた丸太切り、木工クラフト
- ⑤ ふりかえり



～裏面もご覧下さい～



山下宏文氏の講義概要は以下のとおりです。

1. 森林環境教育の重要性とあり方

* 森林環境教育の背景

- 日本の危機的な森林状況とその打開
- 地球温暖化の進行と温暖化効果ガスの排出削減
- 「環境の保全のための意欲の増進及び環境教育の推進に関する法律」(環境教育推進法)の施行
- こどもの心の問題への取り組み

2. 学校教育における「森林」の扱い

* 求められる教材とは

- 美しい森林を実感できること
- 現実の森林の様子が具体的にとらえられること
- 生活と森林との「かかわり」が具体的にイメージできること
- 日本人と森林とのかかわりが見えること
- 体験をうながすことができること

3. 森林環境教育の三つのポイント

- 「体験の場」としての森林
→「森林」が豊かな体験を提供する場となること
- 「知る場」としての森林
→「森林」が正しい知識を得る場となること
- 「かかわる場」としての森林
→「森林」がかかわりをつくりあげていく対象となること

参加した先生からは、「講義もわかりやすく、体験学習もアイデアに富んでいた」、「初めての体験で仕事の意義が少しでも実感できた」、「自分が知らないことをクイズ形式で教えていただいたのが良かった。子どもに対する指導でも使えそう」、「自分たちで伐った木を使っての木工が良かった。愛着がわいた」、「クラスの子どもを連れてきたい」などの感想が聞かれ、今後、児童・生徒に対する森林環境教育の推進が期待されます。

森林管理事務所への森林教室の支援 ～養護学級の児童を対象とした森林教室の開催～

8月23日(土)、大阪府箕面市において、養護学級に在籍する児童(67名)を対象とした森林教室を京都大阪森林管理事務所と当センターで実施しました。

一人の児童がヒノキの丸太切りを行ったのをきっかけに10名以上が親子で丸太切りに挑戦しました。

また、円板やスギ端材に木の枝や松ぼっくり、ドングリなどを貼り付けていろいろな動物や人形を作ったり、木の枝でキーホルダーを作ったりと、個性的な作品が多く見かけられました。



カバノアシナガコガネ
(こがねむし科)

林野庁 近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター

TEL:075-414-9049/FAX:075-414-9029

URL:<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp>

〒602-8054 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル 京都農林水産総合庁舎1F

